

平成25年10月24日  
東海旅客鉄道株式会社

## 東海道新幹線総合事故復旧訓練の実施について

会社発足以来、万一の災害や事故に備え「総合事故復旧訓練」を毎年（※）実施しております。

※平成16年は台風の接近により中止

今年も、事故発生時の速やかな復旧体制の確立、関係会社を含めた社員の技術力向上と若手社員への技術継承、系統を超えた連携の確立等を目的に、東海道新幹線総合事故復旧訓練を実施します。

1. 日 時 平成25年11月27日（水）10時00分～16時30分
2. 場 所 新幹線鳥飼車両基地
3. 参加人員 約1,200名
4. 主な訓練項目（詳細は別紙参照。全訓練：35項目）
  - （1）大規模災害を想定した訓練
    - ヘリコプターによる復旧機材の運搬訓練（写真1）
    - 新幹線電車の脱線復旧訓練（写真2）
      - ・ 車両復旧機材を使用し、脱線した車両を線路上に載せる訓練。
    - 搬送仮台車装着訓練（写真3）
      - ・ 自走不能になった台車に、搬送仮台車を装着する訓練。
    - 保守用車の脱線復旧訓練（写真4）
      - ・ 脱線した保守用車を復旧するとともに、基地まで回送する手順を確認する訓練。
    - トロリ線断線復旧訓練（写真5）
    - 衛星通信による画像伝送訓練及び異常時連絡通信手段取扱訓練（写真6）
      - ・ 線路内設備等が損傷した場合を想定し、衛星車による現地画像の伝送及びNTT回線以外の連絡通信手段を使用する訓練。
  - （2）お客様を救済するための訓練
    - 避難誘導訓練（写真7）
      - ・ 列車内に火や煙が発生したことを想定し、お客様を安全な車両へ避難誘導する訓練。
    - 非常用脱出梯子設置訓練（写真8）
      - ・ 線路上へ降りる際に使用する非常用脱出梯子の取扱い訓練。
  - （3）その他自然災害等による異常時対応訓練
    - 衝撃振動試験訓練（写真9）
      - ・ 大雨による河川増水時、加振器を用いて固有振動数を測定し、橋脚の健全度を測定する訓練。
    - 架線に付着した飛来物を除去する訓練（写真10）

# 主な訓練項目

※写真は訓練イメージです。

別紙

## (1) 大規模災害を想定した訓練



写真1 ヘリコプターによる  
復旧機材の運搬訓練



写真2 脱線復旧訓練



写真3 搬送仮台車装着訓練



写真4 保守用車の脱線復旧訓練



写真5 トリ線断線復旧訓練



写真6 衛星通信による異常時  
連絡通信手段取扱訓練

# 主な訓練項目

別紙

## (2) お客様を救済するための訓練



写真7 避難誘導訓練



写真8 非常用脱出梯子設置訓練

## (3) その他自然災害等による異常時対応訓練



写真9 衝撃振動試験訓練



写真10 飛来物除去訓練

※写真は訓練イメージです。